

学校生活において配慮すべきこと（日課表モデル） 一宮市立浅井南小学校

登校前 □健康チェック（家庭で Google フォームの「健康チェック」を送信）**の徹底**
 □集合場所・通学団（大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並び）

①登校	☐ 手洗い ☐ 水分補給 ☐ 自席につく（席配置の工夫） ☐ 窓を開ける	可能な限り換気（廊下側と窓側を対角に開ける） ☐ マスク着用 ☐ 近距離で会話をしない ☐ 集まらない ☐ 咳エチケット ☐ 手洗い ☐ 目鼻口をさわらない ☐ エアコン使用時も換気 ☐ 扇風機を活用する	★常時換気が難しい場合 →こまめに（30分に1回以上）数分程度、窓を全開
②朝読書 朝の会	☐ 健康観察 ☐ 健康チェックカード回収（一部） ☐ 検温を忘れた子の検温 ＜全校で実施＞ ☐ 教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）		全ての場面での共通事項 ☆次の3つの条件が重なる場を徹底的に避ける
③1限	☐ 体育の授業は、 可能な限り屋外で実施する ・屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が激しくなるような運動は避ける ・運動を行っていない場合は、可能な限りマスクを着用する ・なるべく個人で行う活動とし、特定の少人数（2～3人程度）での活動を実施する際は十分な距離を空ける ・ボール・用具・器具等の使用前後の手洗い ☐ 次のような学習活動は 一時停止 ・長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等 及び近距離で一斉に大きな声で話す活動 ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 ・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞 ・近距離で活動する調理実習		①密閉空間であり、換気が悪い ②手の届く距離に多くの人がいる ③近距離での会話や発声がある
2限			体調不良者の対応 （登校後も） 体調の観察に努める。体調の不調に気づいた場合には、すみやかに養護教諭等と連携し、迅速な対応をとる ☆ 体調不良者との接触機会を減らす ☐ 職員が保健室へ引率 ☐ 基本的に保健室で対応 ☐ 体調不良者とけが人をエリア分けする（パーテーション、別室など） ☐ ベッドは極力使用しない ☐ 発熱、体調不良者は帰宅させる ☐ 緊急対応はできる限り教頭が行う
④中間放課	☐ 近距離で会話・発声を控える ☐ 手洗い ☐ 水分補給		
34限	＜全校で実施＞ ☐ 教員が確認しながら手洗い（水流し放し・学級毎などローテーション計画）		
⑤給食	☐ 手の消毒 ☐ 全員前向き ☐ 配膳台 ☐ 給食当番の健康チェック（担任） ☐ 大声での会話を控える ☐ アレルギーのチェック		☐ 目鼻口をさわらない
⑥掃除	☐ 換気 ☐ マスク着用 ☐ 掃除後に石けんで手洗い		＜その他＞ ☐ 職員健康チェック ☐ 基礎疾患のある子・教員の把握・対応の確認 ☐ 外部の人を校内に入れない（来校者、連絡先の記入）
昼放課	☐ 近距離で会話・発声を控える ☐ 手洗い		
⑦56限	☐ 午後の健康観察		
下校	☐ 通学団 （大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、1列で並び）		帰宅後 ☐ 手洗い ☐ 健康確認 ☐ 不要な外出は避ける （特に 20 時以降）
⑧下校後	☐ 必要に応じて保健室や主に子どもが触れる場所の消毒		
⑨家庭で	☐ 手洗い ☐ 健康確認 ☐ 不要な外出は避ける ☐ 夜は早く寝る		